

2020年8月 第29号

新型コロナウイルスに係る緊急寄付のご御礼

目標達成！ありがとうございました！



現在のご寄付額：**103万円** (1010口)

あと少々だけ、ご協力いただけると助かります。



このたび、新型コロナウイルスの影響により3～5月を臨時休業、6月は1日あたり2時間ほど時短営業を余儀なくされました。そのため利用者の方から頂く利用料も通常通りとはいかず、けれども法人を運営していくコスト(家賃、水道光熱費、給与など)を減らすことは難しい、ということで「新型コロナウイルスに係る緊急のご寄付」を募りましたところ、非常に多くの方よりご支援をいただき、8/18時点で48名の方より1037口、103万7千円もの多大なるご寄付を頂戴致しました。みなも開設当初よりご支援をいただいている賛助会員の方やみなもの卒業生だけでなく、特に7月3日の朝日新聞での報道を見てご連絡いただいた、初めてお問合せいただく遠方の方からもご寄付をいただきました。本当に多くの方からのご厚意、誠にありがとうございました。この場にて改めて御礼申し上げます。

お陰様をもちまして、2020年度上半期の、短期的な危機については、一応脱しました。とはいえ、本来なら卒業生を送り出した後に新たな会員を募集するタイミングでの緊急事態宣言となり、事業収入が例年よりかなり少ないスタートとなった状況はまだ改善しきれておらず、下半期に向けて予断を許さない状況は続いておりますが、不登校の子ども達の居場所を今後とも続けていけるよう、スタッフ一同尽力して参ります。

このたびの件で、フリースクール・不登校の子ども達の居場所は、多くの方のご賛同・ご支援により成り立っているのだと改めて認識致しました。不登校への視線も、活動を開始した2004年当時と比べても大きく変化し、その必要性が社会に認められつつある今、改めてよりよい場を作っていければと思います。



2020年7月3日 朝日新聞報道 <https://www.asahi.com/articles/DA3S14536241.html>

みなものコロナ対策について

6月にフリースクールみなもを再開して、2カ月半が経過しました。新型コロナウイルス感染症は未だに猛威を奮っており、不安が付きまとう社会情勢ではありますが、みなもに通う子どもたちは、マスクを着用して過ごす新しい生活様式に少しずつ慣れてきているようです。今回は、そんなみなもで行っている、具体的な新型コロナウイルス感染症対策についてです。

2020年5月末、大阪府の自粛解除に合わせ、フリースクールみなもF S部門も再開する運びとなりました。

そこで問題となったのは、「どうやって衛生的な環境を保つのか」でした。

お恥ずかしい話、元々、みなもはそこまでピカピカな空間ではありません。スタッフ・ボランティア・子どもたち・見学者の方々を合わせたら一日で優に10~20人近くが入れ替わり立ち替わり出入りする空間です、掃除にも限界がありました…。

ただ、今回に限っては悠長なことを言ってられません。100%は不可能でも、出来る限りに感染リスクを下げるのが重要です。

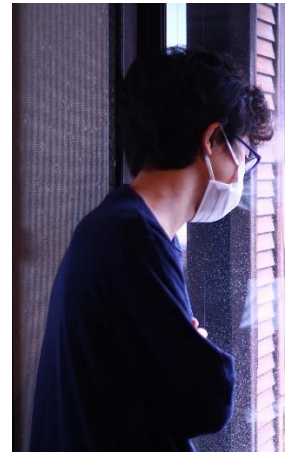
そこで、「三密を防ぎ、スタッフによる部屋と物品の消毒時間を確保する」ために、以下のように決めました。

活動時間の変更

再開直後の6月は「活動を前半と後半に分け、子どもはそのどちらかしか活動に参加できない」としました。ひとつの場所に長時間滞在することを避けるための措置でした。

7月からは、通常より少し活動時間を減らして、元々13~20時だったところを14~19時としました。開始前と終了後の1時間、しっかりと清掃・消毒を行うためです。

子どもたちがみなもで過ごす時間を減らしたくは無かったのですが…実際に丁寧な清掃・消毒をやってみると、毎日清掃・消毒しているのに雑巾が黒くなります。子どもたちがよく歩く場所が多く汚れるので、歩くだけでも目に見えない汚れが蓄積しているのだな…としみじみ感じます。



一部屋における制限人数

みんなで集まってわいわい過ごすことは楽しいですが、三密のひとつ「密集」は避けなければなりません。そのため、スタッフが一部屋の最大人数を定め、密集度をコントロールすることにしました。

大部屋（4階と6階）はスタッフ・ボランティアを含めて最大6名まで、小部屋（5階）は子どもとスタッフもしくはボランティアが1名ずつと決めて、活動しています。

その日の活動内容の制定

活動時間が減り、人数制限もされてしまうと「みなもでどう過ごせばいいのか？」と子どもが戸惑うことが予想されました。

そのため、新しい試みとして「その曜日にやる活動」を定めてみました。再開前に、子どもに「みなもで何がしたいのか」アンケートを取り、「月曜日●～●時はレジン工作、火曜日●～●時はニンテンドーswitch」など、おおまかに「その日に間違いなくやること」を設定してみたのです。

これは、「何ができるのかわからない」「みなもに行っても、やることを決められないまま時間が過ぎてしまうかも」などの不安を防ぐためのものなので、強制ではありません。「みなもには行くが自由に過ごしたい」選択肢もOKです。

8/21(金)

14:00～ ボードゲーム
16:15～ ごはん買いに行こう
17:00～ ボードゲーム or 工作
18:30～ かたづけ
19:00～ かえる
スタッフはそうじ、消毒

新ルールの制定

不登校の子どもにとって、「自分のペースで、その子に合った自由な環境で過ごせる」ことはとても重要です。また、子どもたち自身で「自分たちの居場所を能動的につくりあげてほしい」というスタッフの願いもあり、これまでフリースクールみなもでは、必要に応じた最低限のルールしか設けていませんでした。

ただ、今回は感染予防が最重要となります。そのため、スタッフが先回りする形で感染リスクを下げるためのルールを定め、今までのみなもでは無かった「守れなければ帰宅してもらう」という厳しい措置を取りました。

具体的には、「みなもへ来る前の検温」「みなもに出入りするたびに手洗いうがい、アルコールジェルやスプレーの使用」「マスクと靴下の着用」「タオルの持参」などです。子どもたちには「子ども用コロナ対策マニュアル」を作成し、ひとりひとり対面で説明を行いました。見学者の方々にも、同じものを配布しています。

換気

ウイルスを部屋に滞留させないことも重要！というわけで、出来る限り、部屋の窓と扉、廊下の窓を開けて常時換気をしています。

エアコンをつけているときは、定期的に換気時間を設けています。最初は「換気しなきゃいけないから」と暑さを我慢してしまう子どもも見受けられましたが、熱中症も命に関わりますので、定期的に暑くないかを確認して「暑い」を言いやすい空気感を作るように心がけています。



消毒

清掃と消毒は、スタッフとボランティアが協力して行うこととしました。

時間とタイミングごとに消毒場所を定め、場所ごとにアルコール消毒液と界面活性剤を使い分けて消毒を行っています。それらは消毒マニュアル&チェックリストにすべて記載され、スタッフ・ボランティアが効率よく手分けして清掃・消毒を行えるように工夫されています。



消毒するタイミングは1日に3回。開始前の1時間（13～14時）、食事前（16時半～17時の間）にテーブル、活動終了後の1時間（19～20時）です。

消毒場所は、「複数回触るところ：電気スイッチ、ドアノブ、窓枠とカギ、トイレ、手すり、電話機」「主に子どもが触るもの：パソコン・キーボード、使った物品」「飛沫が飛びやすいところ：机、椅子、座布団、フローリング、畳」……それらの場所を重点的に行っていきます。

また、換気により埃や花粉の付着量も増加していると予想されるため「室内や廊下の壁と床」、ウイルス付着の可能性から「ゴミ箱」そのものの清掃も、以前よりこまめに行っています。

実際にやってみて

消毒マニュアルは、作成当初は「こんな多くの場所を消毒しきれなのか」とおののきましたし、消毒以外の事務作業をする時間が捻出できない…という日もありました。ただ、毎日繰り返し行っていると慣れて手際も良くなり、より清潔な空間にするためにマニュアルの改訂も適宜行っています。

今のみなもは、間違いなく、みなも設立していちばん清潔を保っています！（*>w<）

「その日のやること決め」は意外と好評です。「今日は●●をやりに行く」と見通しが立つので安心できたり、空気を読みすぎてやりたいことを言い出せない子どもが『今日は●●の日だからやろう！』と言いやすくなったり…などの様子が見て取れます。最初は「今日は●●をやらなきゃいけないんだ」と思って窮屈に感じることもあったようですが、慣れてきた今は、「決められたスケジュールで動きたい子ども」はそのとおりに、「今日は自由に過ごすよと決めた」子どもは自由に…と、それぞれが自分で選択した過ごし方をしています。



スタッフがやることを決めると、どうしてもやること内容が固定されてしまいがちなのですが、「こんなことがしたい」と提案してくれる子どももいて、ありがたい限りです。

工作系はソーシャルディスタンスが保ちやすいし、ゆるやかなコミュニケーションを取りつつ手指を

動かすので、今の状況下にピッタリです。作品を作ることで自分の内にある創造性を発露する機会となったり、集中力を高めたり、道具の使い方を学んだり…作ったものが形として残るのも、達成感があります。今までのみなもではあまりしなかった活動を行うチャンスとポジティブに考えて、いろいろ挑戦してみたいです。

「今までのみなもに無い厳しいルールを課す」ことは子どもの負担になるかと心配していましたが、みんな理解してくれて、協力してくれています。コロナ禍での過ごし方についてご家庭で話し合っている子どももいるようで、「自分の家ではこうしている」「自分はココが気になっている」とアドバイスや相談をしてくれる子どももいます。

ただ、ルールがあることにしんどさを感じて、みなもに来ることが難しい子どもがいることも事実です。そういった子どもへは、保護者と連携して、適切な支援を模索してゆきたいと考えています。

社会情勢に合わせて改定すること

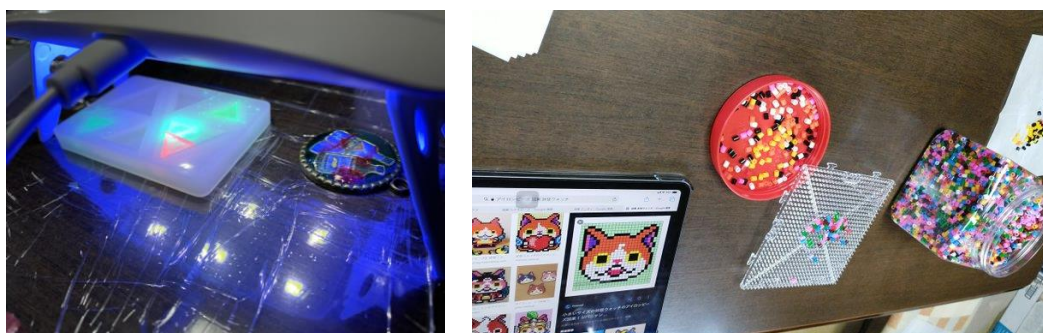
これらの方針は、「一度決めたことをそのまま順守すればいい」ものではありません。社会が今どんな状況なのか、大阪府の感染者数はどのくらいで学校や政府はどんな見解なのか…それらを常にチェックして、社会情勢に合わせて方針をアップデートしなければなりません。

みなものコロナ対策は、主に、大阪市や大阪府など各自治体・教育委員会等の方針を参考にしつつ、「室内かつ対面での活動が主となるみなも居場所部門ではどう対策するのが適切か」を議論し、決定しています。

これからのこと

大阪府のコロナウイルスの感染者は増えており、これからも増え続ける見込みです。生活する上でまったく他者と接触せずに過ごすということは難しく（まず第一に、みなもへの行き来に公共交通機関を用いている人が大半です）、誰もが、いつウイルスに罹患するかわからない状況であると考えています。

「フリースクールみなも」という居場所は、不登校の子どもたちにとって必要な場所です。出来る限り感染リスクを抑え、息長く、安全な居場所を提供したいと考えています。これからもフリースクールみなもをよろしくお願い致します。



みなも再開後は工作が流行ってます

お知らせボード

○ボランティア募集中！（『フリースクールみなも』より）

フリースクールみなもでは随時ボランティアさんを募集しています！ 現在、募集している役割は大きく2つ。

- 1：子どもたちと一緒に楽しい時間を過ごす
- 2：学習支援のサポーター

たくさんの方のご協力、ぜひともよろしくお願い致します！



詳しくはこちらから！

○『親カフェ』『父親カフェ』参加者募集中！

フリースクールみなもでは、原則毎月第4土曜に「親カフェ」（不登校の子を持つ親の会）、隔月第2土曜日に「父親カフェ」（不登校の子を持つお父さんの集まり）を開いています。不登校のお子さんを持つ保護者の皆さんに、お互いの気持ちを共有し合える場を提供することを目指した会です。みなもの会員であるかどうかにかかわらず、どなたにも参加していただけます。参加をご希望の方は、お気軽にお問い合わせ下さい。



親カフェサイト



親カフェ FaceBook



父親カフェ FaceBook


○賛助会員・カンパのお願い

当法人は、何らかの事情により学校に通うことできない不登校の子どもたちでも安心して過ごせる社会の実現のため、日々活動しております。

しかし、本来教育とは公の支援なしにできるものではありません。例えば私立の学校などでも、生徒保護者からの学費の他、私学助成を受けることで成り立っています。ですが私どもフリースクールの場合、公の支援制度がないことから、そうした子どもたちに学校と同程度の教育を用意することにさまざまな困難が伴っております。

つきましては、もし当団体の活動やその意義に賛同いただける際には、ぜひとも皆様のご寄付を賜りたく存じます。子どもたちの活動をより充実させるため、何卒皆様のお力をお貸し下さい。

よろしければ以下により詳しく、当法人について記載しておりますので、ぜひともご覧下さい。

<p>■ご寄付の方法</p> <p>郵便局に備え付けの「郵便振替 払込取扱票」より、右の振替口座にお振り込みください。その際、備考欄に以下の必要事項をご記入下さい。</p> <p> 詳しくはこちらより。</p>	<p>口座記号番号：00960-0-204146</p> <p>加入者名：フリースクールみなも</p> <p>備考欄：氏名・ご住所・電話番号・(E-Mail アドレス)・寄付の種類・口数（賛助会員の場合）をご記入下さい。</p> <p>寄付の種類： 賛助会費…年度更新により、毎年定期的にご寄付いただく会員。 —□ 3,000 円で、任意の口数。 寄付金…1 回限りの寄付。任意の金額。</p>
--	---

『フリースクールみなも通信』第 29 号

発行者：特定非営利活動法人フリースクールみなも（理事長・今川将征）

発行日：2020年 8月 20日（本号 6頁）

編集担当：今川将征

○特定非営利活動法人 フリースクールみなも（2005年6月15日認証＝大阪府指令府活第2-58号）

住所：〒530-0044 大阪市北区東天満 1-4-3 TEL・FAX：06-6881-0803

（地下鉄谷町線・堺筋線「南森町」駅から徒歩7分 JR 東西線「大阪天満宮」駅から徒歩5分）

E-Mail：fs-minamo@nifty.com URL：<http://fs-minamo.org>（右記QRコードより）

